

宇美小コミュニティ防災訓練実施

12月8日(日)宇美小コミュニティ防災訓練が開催されました。

約460人が参加したこの訓練は、午前8時のサイレン吹鳴を合図に、自宅から近隣の公民館に避難し、発災時の動きや避難経路などを確認しました。

うみハピネスに本部を構え、各公民館に避難した人数などの取りまとめを行いました。



▲多くの人が訓練に参加しました



▲本部では情報を取りまとめています

図書館を使った調べる学習コンクール表彰

11月28日(木)、「第16回宇美町図書館を使った調べる学習コンクール」の表彰式が行われました。町内の小中学生から2,882点の応募があり、そのうち44点が全国大会に出品されます。宇美町役場大会議室で代表児童3名に表彰状が手渡されました。

- 【町長賞】上田 浩平さん(井野小学校6年)
- 【教育長賞】和田 拓真さん(井野小学校2年)
- 【図書館長賞】稲葉 美月さん(原田小学校4年)



▲左から稲葉さん、上田さん、和田さん

人権啓発座談会を開催しました

12月20日(金)、町立中学校3校の代表生徒9人と宇美町人権擁護委員、法務局職員による「人権啓発座談会」が開催されました。「障がいのある人の人権」をテーマに行われ、参加者は「個人モデル」と「社会モデル」という考え方や、社会の当たり前を見直すことの大切さについて学んだあと、いくつかの課題について、学校や年齢に関係なく活発に意見交換を行っていました。座談会の最後には、「障がいのあるなしに関係なく、誰もが健康的で自分らしく暮らせる宇美町にするための大切にしたい考え方3ヵ条」が話し合われ、「周りの環境に目を向け、見直す」「一人一人が相手を尊重し、個性を簡単に出来る」「違いを受け入れ、自分にできることを考える」といった意見が出されました。



▲法務省委託 人権啓発教材「障害のある人と人権」



▲座談会の様子



▲座談会の参加者

第10回アジア太平洋ろう者競技大会で優勝！

本町出身でデフサッカー日本代表の松元卓巳選手(ゴールキーパー)が11月30日(土)～12月8日(日)に開催された「第10回アジア太平洋ろう者競技大会」に出場され、アジアチャンピオンに輝きました。日本がアジアチャンピオンとなるのは、12年ぶりとのことです。

松元さんは、大会前には怪我に悩まされていたそうですが、「全力で試合の準備を行い、決勝戦ではピッチで感動を味わえた」と話されていました。

来年行われる東京2025デフリンピックでの活躍を期待しています。



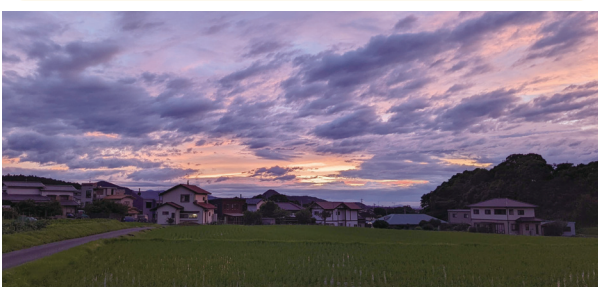
▲日本代表のみなさん(松元さんは背番号12)

健康増進普及月間イベント「私のウォーキングコース絶景写真募集」の表彰式を行いました。

9月の健康増進普及月間に併せて、みなさんが日々歩いているウォーキングコースから見える絶景写真を募集しました。たくさんのお応募の中から、特に魅力ある写真と素敵なウォーキングコースを紹介していただいた6人が受賞されました。投稿いただいた内容を活用してウォーキングマップを作成し、2月の生活習慣病予防月間などで発信していきます。

ウォーキングコースの説明

「障子岳バス停から今屋敷バス停方向に歩いて行き、そのままバス通りを歩けば、宇美幼稚園付近の交差点に出ます。ちょうど夕日が落ちる時間帯などに歩くと絶景が見えます。ぜひ、いろんな時間帯に歩いてみてください。」



▲最優秀賞「絵画のような風景」

税に関する作文表彰(中学生)

「税を考える週間(11月11日～17日)」を機に税に対する理解を深めてもらおうと、香椎税務署が管内の中高生から作文を募集しました。審査の結果、宇美南中学校3年生 南里 美穂さん(全国納税貯蓄組合連合会会長賞)、宇美東中学校3年生 畑尾 沙羽さん(福岡県納税貯蓄組合連合会会長賞)、宇美中学校3年生 大坪 紗奈さん(香椎署連会長賞)が受賞されました。



▲南里 美穂さん(宇美南中学校)



▲畑尾 沙羽さん(宇美東中学校)



▲大坪 紗奈さん(宇美中学校)